



ミャンマー経済の現状と将来展望

国際機関 日本アセアンセンター

この度、国際機関日本アセアンセンターは一般財団法人国際貿易投資研究所（ITI）とともに「ASEAN最新事情講座：ミャンマー経済の現状と将来展望」を開催します。

ASEAN最後のフロンティアと喧伝されて久しいミャンマー、スーチー新政権発足で内外から明るい将来への期待を集めたミャンマー。しかし、新政権発足時の2016年の経済成長率は5.9%に落ち込み、7%成長を見込んでいた2018年度も6.4%に下方修正されています。ロヒンギャ問題、通貨安、原油高に伴う物価上昇等が重しとなっていると考えられます。

本講座では、ミャンマー経済・産業に漂う閉塞感を打破するには何をすべきか、貿易、物流インフラ、外国企業投資、産業人材育成について4名の専門家から報告を頂き、ミャンマーの経済発展計画に携わる等ミャンマー研究の第一人者である政策研究大学院大学工藤年博教授より各報告のコメント及び今後の課題、将来展望についてご講演をいただきます。

会場	国際機関日本アセアンセンター アセアンホール 〒105-0004 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1F TEL: 03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/ja/ajc/outline/access/		
日時	2019年3月4日（月） 14:00～16:40（受付開始：13:30）		
講演者 （予定）	14:00 開始 14:05 貿易の現状と展望～貿易からみたサプライチェーンと中国～ 国際貿易投資研究所事務局長 大木博巳 14:30 物流インフラの現状と展望～メコン経済回廊におけるミャンマー区間の連結性現状と日系企業の動き 青山学院大学教授 藤村学 15:00 ミャンマーの投資環境動向と展望 ～ラスト・フロンティアからの飛躍～ JICA/前投資企業管理局(DICA)アドバイザー 本間徹 15:30 産業人材育成の現状と展望 広島大学准教授 高橋与志 15:55 休憩 16:05 総括と将来展望 政策研究大学院大学教授 工藤年博 16:30 質疑応答 16:40 終了		
主催	国際機関日本アセアンセンター、一般財団法人国際貿易投資研究所（ITI）		
後援	公益財団法人 JKA		
定員	100名 ※定員を超えた場合は抽選を行います。	対象	ミャンマーへの投資や現状・展望にご関心のある方
言語	日本語	参加費	無料
問合せ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター 氏家 Tel:03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/ * 電話・メール・FAX によるお申し込みおよびキャンセル待ちは受け付けておりません。		
申込方法	下記 Web ページよりお申し込みください。 https://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2018-58/		

※お申込みいただいた方には受講票を発行します。当日は会場受付にて受講票とお名刺をご提示下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、本講座講演者への提示および主催団体からの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。

※お申込者情報は公開致しません旨、ご了承願います。